

第 49 回静電気学会全国大会開催案内

今大会は現地会場での開催と zoom によるオンライン開催を同時に行うハイブリッド開催を予定しております。現地会場ならびにオンライン会場での参加はどちらも Web からの参加登録が必要となります。現地・オンラインいずれの会場もすべての会場のセッションと学会活動中間報告会に参加が可能です。なお、天候等により開催方法や行事を変更する可能性があります。

会 期 : 2025 年 9 月 11 日(木)~12 日(金)
現 地 会 場 : 名城大学天白キャンパス 共通講義棟
(〒468-8502 愛知県名古屋市中区天白区塩釜ロー丁目 501 番地)
オンライン会場 : zoom によるオンライン開催

第 49 回静電気学会全国大会の参加登録者専用ページにて講演論文集および zoom ミーティング URL を公開していきます。

<http://www.iesj.org/academic/zenkoku/>

講演論文集の配布について

今大会は現地会場参加、オンライン会場参加の場合ともに講演論文集の印刷された冊子体の配布はありません。上記全国大会ページに掲載する専用ページから PDF ファイルをダウンロードする形になります。冊子体(有料)をご希望の方は大会後に送付しますので参加登録時にお申し込みください。専用ページの ID およびパスワードは参加登録後にお知らせします。登壇者の方は講演申込に加え、参加申し込みも別途に必要になりますのでご注意ください。

大会内容

協 賛

安全工学会、応用物理学会、化学工学会、高分子学会、繊維学会、電気学会、電子情報通信学会、日本印刷学会、日本エアロゾル学会、日本エネルギー学会、日本火災学会、日本画像学会、日本機械学会、日本混相流学会、日本繊維機械学会、日本電子部品信頼性センター、日本塗装技術協会、日本塗料工業会、粉体工学会、プラズマ・核融合学会、放電学会、IEEE IAS Japan Chapter (予定を含む)

学術講演 : 2025 年 9 月 11 日(木), 12 日(金)

(一般講演) 11 日(木), 12 日(金)

(特別講演) 11 日(木)「高効率青紫色面発光レーザーの開発」

竹内 哲也 氏 (名城大学理工学部 教授)

12 日(金)「幾何異性化技術が拓く機能性脂質の高機能化戦略」

本田 真己 氏 (名城大学理工学部 准教授)

学会活動中間報告会 : 11 日(木) 名城大学天白キャンパス

学会行事

意見交換会 : 11 日(木) 18:00~20:00 予定

テクニカルツアー : 11 日の特別講演をご講演いただく竹内哲也 教授の研究室を見学させていただき予定で検討中です。詳細は決まり次第ご案内させていただきます。

大会参加費 (消費税込)

○事前登録(7月31日まで)

正会員 8,000 円, 準会員(大学院生・学部生) 3,000 円, 賛助会員 8,000 円, 協賛学会員 10,000 円,
非会員一般 15,000 円, 非会員学生 5,000 円

○8月1日以降・当日に登録

正会員 12,000 円, 準会員(大学院生・学部生) 5,000 円, 賛助会員 12,000 円, 協賛学会員 15,000 円,
非会員一般 20,000 円, 非会員学生 8,000 円

参加申し込みおよび参加費の支払い方法

下記ページ(Peatix)からご登録・お支払いください。

<https://iesj49annualmeeting.peatix.com/>

キャンセルポリシー：

実施されなかった学会行事の参加費は全額返金します。参加者のご都合によりキャンセルする場合は原則として返金いたしません。

参加者ポリシー：

参加者には講演者の発表内容の取り扱いに関して、研究者倫理を遵守することが求められます。

- ・ 登壇・聴講用 zoom ミーティング URL を第三者に知らせることを禁止します。
- ・ 参加登録していない方が登録済みの方の端末を用いて聴講することを禁止します。なお、参加登録された複数の方が1台の端末で聴講することは差し支えありません。
- ・ 著作権保護の観点から、オンライン開催中に配信される発表映像の写真撮影、スクリーンショット、録画および録音は行わないで下さい。
- ・ 本ポリシーに定めた条項への違反、またそれ以外の大会への妨害行為やルール違反があった場合、事務局は参加資格を剥奪することができるものとします。

上記の条件に同意頂いた上で参加・登壇の申し込みを行ってください。なお、参加申し込み頂いた場合、上記の条件に同意したものとみなさせていただきます。

個人情報の取扱いについて：

登録の際にご入力いただいた個人情報は、本大会の運営のためのみに利用いたします。なお、ご記入いただいた個人情報の一部（参加者氏名および都道府県名のみ）は本大会運営の支援を依頼するコンベンションビューロー等の団体に参加者数確認のため提供する場合があります。上記についてご同意の上、お申し込みをお願いいたします。

現地会場へのアクセス： (1) 名城大学天白キャンパス

<https://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/tempaku.html>

第 49 回静電気学会学術講演会講演募集要項

応募資格：登壇者は会員に限ります。会員外の場合プログラム作成時に除かれますので、未入会の方は講演申し込み時までに入会手続きをして下さい(希望会員種別を確認の上、学会事務局に入会申込書をご請求下さい)。

講演時間：15分(講演10分、質問5分)

講演申込：講演原稿の電子データ(PDF)と講演申込用フォーム(Excel)を添付し、Eメールにてお申し込み下さい。講演原稿作成用のテンプレート(Word)、及び、講演申込用フォーム(Excel)は、静電気学会全国大会ページからダウンロードできます。

なお、6ページ原稿は従来通り、論文として静電気学会誌50巻1号「全国大会論文特集」に投稿する場合のみ受け付けます。4ページ原稿は、従来の講演原稿に加えて、今回より新たに同「全国大会論文特集」にレターとして投稿することを選択できるように致しました。全国大会論文特集の活性化に向けて、積極的な投稿を何卒宜しくお願い申し上げます。

宛先：静電気学会事務局 <iesj@iesj.org>

講演申込を受理次第、学会から「講演申込受理」のEメールを申込者宛に発送します。もしEメールが届かない場合は下記に記載の学会事務局までご連絡ください。

講演プログラムが決まり次第、講演番号などを静電気学会全国大会ページに掲載いたします。

申込期間：2025年6月30日(月)～7月31日(木)まで 7月31日(木)必着のこと。締め切りは厳守願います。

連絡先：静電気学会事務局

TEL: 03-3815-4171, Eメール: iesj@iesj.org

学会誌への論文掲載:

6ページ原稿、及び投稿を希望する4ページ原稿を送付する場合は、投稿票を併せて送付して下さい。

提出された6ページ原稿は、講演論文集に収録されるとともに、査読を経て採択されたものは静電気学会誌に論文として掲載されます。また、投稿を希望した4ページ原稿は、講演論文集に収録されるとともに、査読を経て採択されたものは静電気学会誌にレターとして掲載されます。なお、4ページで投稿されても、審査過程で6ページに増えた場合には、論文として掲載されます。

<講演申込用分科番号>

部門	分科番号
A. 静電気基礎	A-1. 電荷発生、減衰(固体、粉体、液体) / 絶縁体の電気伝導 / エレクトレット / 表面、界面電気現象 / 環境電気 A-2. 放電現象 / 高電界現象 / プラズマ基礎 A-3. 電界計算 / 静電気測定法 / その他の静電気基礎
B. 静電気応用(I)	B-1. 電気集じん / プラズマ環境応用 B-2. クリーンルームでの静電技術 B-3. 超微粒子制御 B-4. 半導体プロセス・高真空での静電技術
C. 静電気応用(II)	C-1. 静電塗装(粉体、液体) / 静電植毛 / 静電分離、混合 C-2. 電子写真、静電印刷および関連技術 C-3. 圧電素子・エレクトレット応用 C-4. 静電マイクロマシン C-5. 生体高分子 / 細胞の操作や融合 / 成長促進 / 医療 C-6. EHD / 液中放電応用 C-7. その他静電気応用技術
D. 静電気障災害	D-1. 電子デバイス・機器の静電気障災害 D-2. 障災害事例調査報告 D-3. 障災害発生条件 D-4. 障災害防止技術 / 障災害関連問題

原稿の作成について

- 原稿の体裁： 静電気学会のホームページに掲載の全国大会用テンプレートファイルを参考に原稿を作成して下さい。原稿の作成は英文でも結構です。
講演原稿は電子データ(PDF)で送付いただきます。ファイルのサイズがあまり大きくならないようにご配慮下さい。
- ページ数： 2, 4 ページまたは 6 ページ(奇数ページ不可)
但し、6 ページ原稿は、静電気学会誌(全国大会論文特集)へ投稿する場合のみ受け付けます。4 ページ原稿は、講演論文に加えてレターとしての投稿も選択できます。投稿される場合は、原稿の送付と同時に、投稿票(Web ページよりダウンロード可)をお送り下さい。
- タイトル： 日本語と英語の両方を見本のように併記して下さい。
- 英文要旨： 講演原稿の冒頭に配置(200 ワード以内)
- 図表： キャプションも含めて、すべて英文で書いて下さい。

2025 年度静電気学会 宍戸奨励賞募集のご案内

静電気学会では、宍戸一記念学術振興会様からの寄付のもとに、若手研究者育成の一助として、当会会員の今後活躍が期待される若手研究者を対象に静電気関連の研究成果の発表に関わる費用の一部を助成し、賞状を贈って表彰します。全国大会も対象となりますので、奮ってご応募ください。詳細は学会 Web の募集案内(2025 年度静電気学会宍戸奨励賞の募集)をご覧ください。こちらの締め切りは延長しません。

<http://www.iesj.org/guide/4/>